令和 7年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

N	事業者名	系統名	起点・終点	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業(生産性向上の取組を含む)		
о.			(主な経由地)			取組内容	実施時期	実施主体
1	千葉交通㈱	銚子旭線	東芝町/双葉	・小中学校(銚子市	令和6年度と比較して	検索サイト会社に時刻表のデータ	令和6年10月以降実	千葉交通㈱
			町・旭駅	内豊岡地区から銚子	収支率1%以上改善	提供を実施し、スマートフォンでの	施	
			(イオンモール	市春日小学校・銚子		行先検索を容易にし、利便性向上を		
			銚子)	中学校) 及び高校 (県		図る。		
				立銚子・銚子商業・		令和 4 年 4 月~PASMO や Suica	令和6年10月以降実	千葉交通㈱
				市立銚子・旭農業)		の IC カード支払いの利用が可能と	施	
				への通学		なったことから、ホームページ上や		
				・沿線住民の最寄駅		車内へその旨を記載し旅客への周知		
				までの交通手段		と利用を促進する。		
				・旭中央病院への通		銚子市内豊岡地区から銚子市内の	令和6年10月以降実	銚子市
				院、通勤		春日小学校、銚子中学校に通学する	施	
				・イオンモール銚子		児童・生徒に対する通学費補助の実		
				への買い物		施による利用の促進。		
						旭市総合公共交通マップを改訂	令和6年10月以降実	旭市
						し、市内各戸へ配布するほか、駅や	施	
						公共施設等へ設置する。なお、マッ		
						プ地図のデータをスマートフォン等		
						で閲覧できるよう、地図閲覧アプリ		
						で公開し、利用促進を図る。		